

報道関係者各位

令和6年度 農業農村整備事業における業務発表会を開催します

県では、農業農村整備事業の実施にあたり、新技術の活用や大学・高校との協働などに取り組んでいます。こうした事業の実施状況の共有を図るとともに、県の取組みを広く県民の皆様にご覧いただくことを目的に、業務発表会を毎年開催しております。

今年度は下記のとおり開催いたしますので、取材くださるようお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和7年3月4日（火）14時00分～16時10分
- 2 場 所 山形県高度技術研究開発センター 多目的ホール
（山形市松栄2丁目2-1）
- 3 内 容 (1) 事例発表 14時10分～15時55分
発表者及び事例発表の内容は別添のとおり
(2) 講評 15時55分～16時10分
- 4 参加者 市町村、土地改良区、土地改良事業団体連合会、測量設計業協会、
山形県農村振興事業連盟、山形県
- 5 主 催 山形県農林水産部農村整備課
- 6 共 催 山形県農村振興技術連盟、山形県農村振興事業連盟、
農業農村工学会
- 7 その他 当日は会場入口に報道受付を設置し、会場内に記者席を準備します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【問合せ先】

農林水産部農村整備課 課長補佐 沓澤 宗一

電話 023-630-2510

報道監 農林水産部次長 高橋 和博

令和6年度 農業農村整備事業における業務発表会

日時：令和7年3月4日（火）14：00～16：10

場所：山形県高度技術研究開発センター 多目的ホール

発表事例 （ 7事例：各担当者〔事例発表:12分、意見交換:3分〕 ）

[1] 発展的な地域づくりと取組について

村山総合支庁農村計画課 企画主査 荒木 智弥

[2] 所在等不明共有地の用地取得に向けて

村山総合支庁西村山農村整備課 用地換地主査 田中 英也

[3] ICT 活用工事による施工精度の向上と出来形管理労力の短縮

村山総合支庁北村山農村整備課 技師 逸見 翼

[4] 令和6年7月豪雨災害における初動対応について

最上総合支庁農村計画課 技師 大金 凌河

[5] 鏡沼ため池の災害復旧について

置賜総合支庁西置賜農村整備課 技師 尻高 啓太

[6] 高校生との協働実習事業の取組事例

庄内総合支庁農村計画課 技師 加藤 拓也

[7] 調整池工事における ICT 施工技術の活用について

庄内総合支庁農村整備課 主査 門田 麻実